

3類型	鈹工業品	通巻番号	4-27-006
地域資源名	美濃焼	認定日	平成27年7月6日
地域	多治見市、瑞浪市、土岐市、 可児市	所管省庁	経済産業省

事業名: 曲面形状金型とプレス制御による立体形タイルを核とした美濃焼装飾タイルの製造・販売事業

会社名: 株式会社谷口製陶所

所在地: 岐阜県多治見市笠原町4106番地の
16

連絡先: TEL: 0572-43-2167

FAX: 0572-44-2565

H P: <http://www.taniguchi-tiles.com>

事業概要(新たな活用の視点)

・当社は昭和34年の創業以来、美濃焼タイルの専門メーカーとして全国に外壁タイル、床タイルを提供してきた。平成23年国際タイル見本市視察により、イタリアの斬新なデザインに感銘を受け、従来にないデザインのブランドタイル開発に着手し、意匠性の高い「KOMINO」シリーズを開発。

・当社が有するプレス成形技術に、新たにタイル用の特殊形状金型を導入して、立体的かつ曲面を有する内壁用装飾タイルを実現した。

・厚みの差が大きいタイルの場合、タイル内の密度に差が出るため、ひび割れや歪みが発生し、品質を保つことが難しい。当社では、独自の特殊形状金型を活用し、高い品質を維持しながら、立体感のある自由なデザイン設計を確立した。



(本事業商品)

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・本事業では、従来、割れや歪みが発生し開発が難しかった厚みの差が大きいタイルを独自技術により高い品質で実現しており、従来のタイルにはない立体造形を可能とした。これにより、形状の自由度が上がり、意匠性の高い商品となっており、競合品との差別化を図っている。

◆市場性

・国内タイル市場は、一時期は縮小傾向にあったものの、近年は、450億円程度で安定して推移しており、タイルの一定の新規設置や張り替え需要が見込める。

・特に本商品は、その意匠性の高さから、商業施設の店内、玄関などで新しい感覚の建築空間、ライフスタイルを創出する手段としてニーズが増えつつあり、一定の需要も見られる。

◆販路

・当社の国内代理店と海外代理店のショールームを拠点として商品展示を行い、商業施設、会館など大型建築を扱う建築デザイナーや施主への拡販を行う。

地域資源における関係事業者との連携

・当社は岐阜県陶磁器工業協同組合連合会の会員であり、連携を図りながら事業を推進する。